

(様式第4号)

社会教育委員会 会議概要

- | | | |
|---|-----------|--|
| 1 | 審議会名 | 第4期第5回社会教育委員会 |
| 2 | 日時 | 平成25年4月23日 午後2時から午後4時まで |
| 3 | 会場 | 上田市教育委員会第二庁舎大会議室 |
| 4 | 出席者 | 安井幸次委員、春原尚江委員、清水幾子委員、西田力委員 竹田貴一委員
犖山永子委員 関和幸委員 山浦美幸委員 甲田圭吾委員 |
| 5 | 市側出席者 | 小山教育長、武井教育次長、浅野生涯学習課長、小山人権同和教育政策幹、土屋文化振興課長、佐藤スポーツ推進課長、山崎西部公民館長、滝沢丸子地域教育事務所所長補佐、柳沢真田地域教育事務所長、児玉武石教育事務所長、大滝上田図書館長、宮澤生涯学習課長補佐、中村生涯学習係主査 |
| 6 | 公開・非公開等の別 | 公開 |
| 7 | 傍聴者 | 0人 記者 0人 |
| 8 | 会議概要作成年月日 | 25年 4月30日 |

協議事項等

- | | |
|-----|---|
| 1 | 開 会 |
| 2 | 教育長あいさつ |
| 3 | 人事通知書の交付
樋口克彦委員（推薦枠：学校教育関係者）の退任に伴い、甲田圭吾委員（第一中学校校長）の委嘱。 |
| 4 | 会議事項 |
| (1) | 平成25年度上田市教育委員会社会教育関係事業計画について
(事務局)平成25年度施策の重点事項について説明。(各所属長より)
(委員)学校支援に関する取組が活発に行われつつあり、窓口が多様化しているようだが。
(事務局)現在は、学校の要望に柔軟に対応できるようさまざまな窓口を設けている。最終的には、一本化して進めていきたいが、あくまでも学校がやりやすい方向にしていきたい。
(委員)多くの学校は、基本的には今ある状況の中でなんとかやっている。地域の方々の支援は、いろいろなパターンが考えられるが、新しい人が入ると学校は神経を使う。ボランティアは誰でもよいわけではない。
(事務局)子どもや学校の状況も多様化しており、大勢の大人が子どもや学校に関わることで豊かで奥行きのある深い学習活動が展開できる。生涯学習とすると、学んだ成果を子ども達に還元できる。ともに連携して、学校教育と生涯学習両車輪としてうまく連携していきたい。
(委員)スポーツ推進課のこころのプロジェクト「夢の教室」について、対象を小学5年生にした根拠は？市民に公開はするか。
(事務局)人格形成において、5年生くらいが夢を持ち、目的と手段を考えることが出来る年代とされている。急遽決まった事業のため、すでに学校は年間行事が決まっており、日程が合った学校のクラス単位で実施予定。希望が10校以上あった場合は、選考基準を決めておかないといけない。 |
| (2) | その他
・今後の予定、次回の日程について |